



日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R. I テーマ
世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00 第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355
会長	清水佳代子	幹事	和田貴弘 会報委員長 上野宗久

第1882回例会 2024年4月23日(火)

2024年5月14日発行 第1685号

本日のお客様

齋藤由貴 様(株)びあのっち 清水貴博 様(株)清水精機
 横手志保 様(埼玉開発(株))

会長の時間 清水佳代子会長

先週 19 日(金)に、毎年の恒例行事であります、飯能 RC 様との『飯能・日高合同ゴルフンペ』が開催されました。御参加下さいました会員皆様、大変お疲れ様でした。お天気も良く、飯能 RC 会員皆様とも親睦をはかることが出来ました。小坂雅彦親睦副委員長には、ホストクラブとして賞品準備、会計報告等々…本当に大変なご苦労を頂きました。ここに改めまして感謝申し上げます。

そして、21日(日)には、『地区研修協議会』が開催されました。先週も少しだけお話させて頂きましたが、ロータリークラブに於いてこの研修会は、次年度への懸け橋となる大変重要な役割を担っております。出席頂きました古本良子会長エレクト始め、次年度役員、各委員会委員長の皆様本当にお疲れ様でした。ちなみにこの地区研修協議会開催にあたって、以前は地区研修委員会が仕切って(担当)おりましたが、今後は『地区ラーニング委員会』が担当して行くそうです。『ラーニング』とは、スキルや能力を高め、様々な状況下でそれを活用するためにその情報を吸収するプロセスのことであるとし、『トレーニング』(受講者を指導するやり方で、音声や文字、その他の実演方法を通じて情報や知識を与えること)の意味合いにも通ずるものがあります。今後は地区でも勉強会(セミナー等)を増やし『ラーニングファシリテーター(学習のための雰囲気作り、受講者の目標達成のためのサポート、教授陣、受講者間の交流促進などを役割とする、積極的かつ直接的な学習支援者)』を増やしていくそうです。こういった動きから、クラブ組織図の変更に関するお話もございました。確かに、ロータリーの変革や地区の動向に伴い考え方を流動的にすることは大切かもしれませんが、基本的な活動方針は各クラブごと、独自の考え方によるものでいいように思います。あくまで個人的な考えですが、各クラブごとの事情(会員数など)により出来る事と出来ない事は出てきます。日高クラブらしい、ロータリー運営が望ましいと感じました。



幹事報告 和田貴弘幹事

地区事務所より

- ・2026-2027 年度ガバナー候補者の公表
原島生慈 様(はらしま せいじ) 秩父ロータリークラブ
- ・2024-2025 年度 R 財団地区補助金申請提出期限のお知らせ
締切 5月31日(金)

卓話 齋藤由貴 様(㈱ぴあのっち 代表取締役)

～『ぴあのっち』『まなびっち』を経て～

私は『ぴあのっち』というオンライン&出張ピアノ教室を運営しています。ご自宅はお子さまにとって“遊び場・学び場・育つ家”学校でも、塾でもない、自宅に生まれる『楽しんで学ぶ空間』です。ピアノや音楽を通じて、子どもたちに人生を楽しむコツを学んでもらう新時代のオンライン&出張ピアノ教室それがぴあのっちです。私はお子さまのピアノ教育に携わらせていただくこと約12年、レッスン回数は16,000回を超えました。多くの子ども達を指導させて頂く中で、子ども達が弾いてみたいと思う曲が弾けるようになると輝くような笑顔となり、また次の曲も弾いてみたいという意欲が湧き、積極的に練習にも励んでくれる、というような場面を多くみてきました。このような子ども達の変化に、ピアノを通して子ども達の将来に大きな力となるような自信や誇り・喜びを感じられるよう、ピアノを弾く技術のみならず、『総合的な感性教育』を大切にしていきたいと考えるようになりました。そのために、ピアノレッスン以外に多彩なアクティビティ(遠足、土いじり、バーベキュー等)を取り入れることで、子どもたちの才能や個性をさらに伸ばすお手伝いができるようになりました。「見る・聞く・触る・匂う・味わう」という五感をフルに働かせ鍛えることで、『理解力』『判断力』『集中力』『思考力』『創造力』など、様々な能力向上に繋がっていきます。ピアノはその五感を養うツールとして非常に有効です。だからその才能や個性を信じきることによって、主体的に能力は開花します。こういった経験を目の当たりにし、もっと前へ進みたいという気持ちが『まなびっち』へと繋がりました。まなびっちは、様々な分野で活躍する方にインタビューし、リアルなお仕事の様子や声をお届けする新しい動画サービスです。社会人になってから、「自分はこの仕事に合っていないんじゃないか」「もっと自分に向いている仕事があるんじゃないか」という壁にぶつかる人がたくさんいます。もちろん1度の人生、経験として遅いということはありませんから、社会人になってから気付くことも素晴らしいと思います。しかし、中高生の時にしか経験できないこともあります。大学や仕事選びも「行けるところ」「近いところ」という理由だけではなく、自分のやりたいことが明確になっていたとしたら、本人の意思で選べると思うのです。その時に色んな選択肢を知っていたほうが人生豊かになると思うのです。早い段階でやりたいことがわかっていたら、進路選択も職業選択も変わり可能性が広がります。そのおもしろいから、少しでも子どもたち、保護者の皆様のお手伝いが出来ればと考えています。

～日高まちづくり NPO 法人どんぐりの木～

『ぴあのっち』『まなびっち』を経て、2023年4月10日、『日高まちづくり NPO 法人どんぐりの木』を設立致しました。団体の活動内容ですが、埼玉県日高市でママサロンの運営や子ども達の居場所づくり等を行っています。防災イベント、産後のママケアなども行っています。設立趣旨ですが、ピアノ教室運営を通し、これまで約1,000名を超える子ども達とその保護者の方と出会ってきた中で、家庭の抱える問題が複雑・深刻化し、地域のつながりも希薄になる中で、安心して過ごせる居場所がなく、孤立してしまう子ども達が多感に多いと感じる場面に直面した事がきっかけでした。そこで、経済状況や家庭状況に課題を抱える子ども達、学習や生活支援が必要な子ども達に対して、『子どもの居場所』である地域子育てコミュニティを日高市でつくりたいと思い、ボランティア団体として活動をスタートしました。少子高齢化の進む中、子どもたちが安心して過ごせる環境で、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育み、地域が一体となって「みんなが、みんなの子どもを育てる」社会を目指していきたいと思っています。そのためには、地域が安心安全で誰もが住みやすい街である必要があるのではと考えています。私たちの活動が、日高市に少しでも貢献出来たら嬉しく思います。近々の活動では、日高市総合福祉センター高麗の郷において、ママさんたちが気軽に集まれる未就学児向けの『ひだかママサロン』を月1回開催し、お悩み相談やベビー服のお譲り会を実施しています。「第1回日高あおぞら市」のように、日高市のまちづくり活動を促進するイベントにも協力させていただいています。今後2、3年はSNSの更新などにより積極的に活動を周知し、将来的にはNPO法人として「子どもの居場所」を開設したいと考えています。まずは、いかにこういった居場所を知ってもらうか、苦しいと感じられた時に、こういった駆け込める場所があるんだよっていうことを知ってもらいたいです。地域で一体となってこのような居場所を広めていけたらいいなと思います。



出席報告	4月23日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	4/9修正率
	昼間	20	12	2	8	61.1%	61.1%

ニコニコボックス報告 会員 11名 合計金額 12,000円 累計金額 389,500円